

しまだ 議会だより

No.21

9月定例会

2009(平成21)年10月30日発行

発行 島田市議会

〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1

☎ 〈0547〉36-7204

☎ 〈0547〉37-2212

メールアドレス gikai@city.shimada.shizuoka.jp

ホームページ http://www.city.shimada.shizuoka.jp/gikai/gikai_top.jsp



(旧) 初倉コミュニティーセンター新築オープンしました。

■愛称 くらら

413点の応募から、地区の特色、響きの良さで選ばれました。初倉小の森塚さん、初倉南小の郷野さん、和田さんの3名が名付け親です。

目次

- P2 一般質問
- P9 議案質疑
- P11 委員長の報告
- P14 討論
- P15 採決結果一覧
- P16 定例会の概要&議決結果



位置：東経138度10分34秒
北緯34度50分11秒
(市役所)

面積：315.88km²

人口：103,778人

世帯数：35,221世帯

(平成21年9月30日現在)

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

一般質問

14人が市政を問う

このままでいいか歩道の安全



さの よしはる
佐野義晴 議員
(一問一答)

問 歩道に電柱・道路標識類が乱立し、通行障害(車椅子では道路との落差で通行ができない)を起している場所がある。安全確保に向けて対応を伺う。

答 反省の余地がある。今後は、きちんとした管理に努め、障害のある場所は電柱の移転あるいは支柱類をまとめ、通行スペースの確保を図る。車道との落差はケース・バイ・ケースで対応。歩道構造は安全確保からセミフラット型(落差の少ない)で整備する。

コミバスの路線延長どう考える

問 平成21年度中にコミバスの交通体系を見直すと考えられている。これまでの1コイン(100円)・1時間体制は事業の拡大を考えた場合、こう着化が予想されるが、どのように考えるか伺う。

答 現在、25件の要望がある。運賃体制・1時間対応にこだわらない。

問 人口増加を続ける「ばらの丘」に、1カ所でもバス停はできないか(体育館前からコミュニティセンターまで試行運



支柱に占拠された歩道

転によれば往復2分、乗降時間を含めて約4分)
答 大津線は32分で設定している、今の運行体制の中では調整は難しい。
問 交通エリア外に住む住民サービスの平等性から、全国各地で見られるライダー交通(支線)による対応あるいは福祉面からタクシー券の支給はできないか。
答 過疎地域は支線対応など運行形態を考える。タクシー券の発行も解決の一つと考える。

金谷駅周辺を 生かそう!

なか だ ゆう こ
仲田裕子 議員
(一問一答)



「一問一答」とは、質問・答弁時間合わせて50分以内とし、質問回数を制限しない方式です。また、「包括」とは、質問時間が30分で、質問回数を3回までとするものです。

問 金谷駅を生かした空港へのアクセスを伺う。
答 県の空港協議会において検討され、島田駅を空港近接駅と定めたので金谷駅は考えていない。
問 金谷駅は島田市にある駅の中で一番空港に近いことをPRし、利用者に知らせるべきと思うかどうか。

答 金谷駅の存在は利用範囲として伝える必要はあると考える。
問 金谷駅のバリアフリー化は、市長が整備を約束しているが実現はいつか伺う。
答 乗車人数と通路の高低差などの問題があり国の補助対象外とのことだったが、やりたいとは思っている。
問 お茶の郷近接の国道473号線を横断する市道、食い違い交差点はメッセ(多目的産業展示施設)の計画がなくなっても整備するか伺う。
答 仮にメッセの計画がなくなっても整備する。
問 メッセ周辺の用地取得進捗状況を伺う。
答 住宅や公民館もあるので地元の意見を聞きながら協議を進めたいと考える。



金谷駅前広場

答 何ら影響・問題はない。
茶期一時保育委託先を問う
問 茶期一時保育事業は旧金谷町時代からの茶農家応援事業である。本年度島田市全体に広げたことは評価するが、昭和59年から続けてきた神谷城保育園を委託先から外した結果、園単独事業となり利用者負担が倍近く変わった。来年度委託先の変更を伺う。
答 ご迷惑をおかけしたのが来年度は間違いなく神谷城保育園を委託先とする。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

学校の抱えている問題



ほしのてつや
星野哲也 議員
(包括)

問 教職員はノイローゼになるほど多忙と聞くが現状はいかがか。

答 精神的な病にかかって休んでいる教員が現在5人いる。児童・生徒の指導や保護者との関係で悩んで専門医の治療を受けている。軽症の時はすぐにも復職してもらうが、長期治療が必要な場合は、ゆっくり休養をしてもらいたい回復を待つ。復帰することについては医師の診断が必要であることから、専門機関である健康審査会に諮り、良好であれば復帰してもらう。

問 北部共同調理場は、古い建物や機材があると聞くが大丈夫か。

答 北部共同調理場は芹地区に平成25年に建設予定である。新しい調理場



市道谷口大柳線の狭隘箇所

問 初倉地区の道路事業計画は、アレルギー児童のためのアレルギー食を作る構想が入れられている。

問 市道谷口大柳線の拡幅事業の進捗はどうか。

答 は、アレルギー児童のためのアレルギー食を作る構想が入れられている。

答 JR新幹線ガード南側の残事業区については、市道谷口大柳線との交差点から市道色尾大柳線の交差点の延長300メートル区間は、平成25年までに工事完了を目指す。

問 初倉地区東側のコミュニティバスの運行の予定はあるのか。

答 JR新幹線ガード南側の残事業区については、市道谷口大柳線との交差点から市道色尾大柳線の交差点の延長300メートル区間は、平成25年までに工事完了を目指す。

問 初倉地区東側のコミュニティバスの運行の予定はあるのか。

答 バス路線が通っていないため、地元の要望があると聞いている。初倉地区東側に限らず市内各地において要望があるので、今後、見直す中で検討していく。

問 8月11日の地震で浮かび上がった課題は何か。

答 地域の情報をできるだけ正確かつ迅速に収集するためには、自治会長や自主防災会長の皆様との連携を強化する必要性を感じた。また同報無線についても、市民の皆様への安心情報の伝達という観点から活用方法を再検討する必要がある。

問 耐震診断、耐震改修の現状と耐震化率はどうか。

東海地震への備えを！



はしもと きよし
橋本清 議員
(一問一答)

問 平成20年度の実績で無料耐震診断は1776件実施し、耐震補強工事は398件で耐震化率は65・5%となる。

問 島田市耐震改修促進計画では平成27年までに耐震化率90%を目標にしている。もつと耐震化のスピードを上げていく必要があり、市独自の補助をすべきである。

答 島田市は県平均の耐震化率より低いことを踏まえて、補助の検討をしていく考えである。

問 中央児童センターの今後は？

問 中央児童センターが、



島田市中央児童館

答 建設予定の新島田ショッピングビルに島田図書館とともに移転する計画と聞くが、その理由とスケジュール、跡地利用を伺う。

答 建物が老朽化し、耐震性も劣っていることから早急に建て替え等が必要である。しかし、現在地への再築は都市公園内であることから不可能であるため、移転の計画をしている。平成23年度中に供用を開始し、解体後の跡地利用は、都市公園として管理していくことになる。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

大井海軍航空隊について



すぎむらようせい
杉村要星
議員
(包括)

問 戦時中、牧之原台地に戦闘機や爆撃機の搭乗員を訓練する大井海軍航空隊があり、常に2500名ほどの訓練生が訓練を受け、基地は現在の矢崎部品(株)工場付近を中心に300町歩に及び、練習機白菊などが数多く配備されていたそうである。また、昭和20年4月からは特攻訓練も行われ、沖縄戦に出撃していった兵士もいたそうである。戦後、この航空隊の実態はOBの同釜会の方々によって語られてきたが、会員も少なくなり、また、昭和50年ころまでは残っていた航空隊の施設も姿を消し、隊門や兵舎のレンガ塀、基地内の陸橋、地下壕などが残っているだけである。

今こそ航空隊当時の諸品を一堂に集めた資料館なるものを建設し、牧之原台地に基地があり、予科練や学徒動員の若者が訓練を受け、大勢の兵士が南の空に散っていったことを後世に伝えていくべきだと思ふ。そして、そ



練習機「白菊」

のことが犠牲になられた方々への鎮魂と、恒久的平和の祈念につながるものと確信する。そこで島田市から牧之原市へ資料館建設の働きかけをして、一致協力してその実現に努力して欲しいと思ふが、いかがか。

答 航空隊の事実を語り継ぐことは大切なことであると思ふが、所在が牧之原市であるため、資料館の建設については、まずは民間団体が牧之原市民に働きかけ、市民間での意識の醸成を図り、建設運動を広げてゆくことが近道ではないかと思ふ。

問 去る8月11日に起きた駿河湾地震を体験し、その200倍とも言われる東海地震への恐怖を強めたのは私だけではないと思ふ。地域の核となる公会堂は災害時の拠点となる施設であり、早期に老朽化した公会堂の整備は急務と考へる。また、島田市は2度の合併で地域が拡大し、自治会も再編され、住民自治のよりどころであるコ

あなたの町の公会堂は大丈夫!?



むらたちづこ
村田千鶴子
議員
(一問一答)

ミュニティ施設として公会堂は、ますます住みよいまちづくりの核となるべき施設である。このことから町内会は、早期に公会堂整備に取り組みたくても、資金の調達に苦慮している町内が多いと聞いているので、「公会堂整備事業費補助金」を増額できないか。また、島田市総合計画の施策に「地域コミュニティ施設の整備」と明記されており、政策体系と整合性が図られていることから増額すべきと考へるがいかがか。



市内の老朽化した某公会堂

答 平成18年に要綱を改正し、耐震補強も限度額の上乗せを行ったので考へていない。今まで補助した町内の皆さんも影響を及ぼすので慎重に考へていきたい。
問 地域住民の安心・安全なまちづくりの拠点となる公会堂整備促進に向けて増額改定の再考を強く要望する。
※他に、新型インフルエンザの対策・関連機関への指導とAED(自動体外式除細動機)の普及について質問した。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

コミュニティバスの現状と将来は？



しみずただし
清水唯史 議員
(包括)

問 平成20年度の利用状況と、運行委託にかかわる経費と収入について伺う。また、北五和地区においては、大井川鐵道があることによりコミュニティバス運行の予定はないが、市民病院への通院など乗換えの苦労や、経費負担が大きいと聞く。補助制度の導入の検討は今後あるか。また、現在の金谷地区における新規路線要望と拡充見通しを伺う。

答 平成20年度の利用者総数は38万1191人である。市の年間負担は、運行委託料より運賃収入と県補助金を差し引き1億1637万円である。金谷地区の路線については、現状の5件の要望を踏まえ、ルートの大拡

よび負担の補助を平成21年度末までに、検討していきたい。

富士山静岡空港の活用を地元から

問 富士山静岡空港開港に伴い島田市への税収見込みはいかがか。また、その税収を財源とした利活

用策や、利用促進協議会などと協力しての空港利活用をいかに検討されているか伺う。

答 平成21年度から23年度にかけて、航空機燃料譲与税、固定資産税、県有資産所在市町村交付金を合わせ約1600万円が想定されている。利用促進協議会と連携して「しまだ大井川マラソンinリパテイ」の補助や市独自でバスポート取得奨励事業や合宿補助金による助成を実施。今後は、空港を利用する観光客の動向を見ながら、市内周遊バス運行等を検討のひとつとしていきたい。



富士山静岡空港

衛星ブロードバンドで格差の解消を



ふじもとよしお
藤本善男 議員
(一問一答)

問 高速インターネットが利用できない地域に衛星を利用した機器を導入する計画があるようだが市の補助対象となる機器および補助件数ほどの程度か。

答 通信会社の都合からADSL方式による通信が利用できない市内北部の4地区について、各家庭や事業所に設置する円形アンテナと送受信機に補助を行い、インターネットと接続しようとする

もので、54件の補助を見込んでいる。

問 衛星ブロードバンドを導入する地域の高速ブロードバンド化に向けた将来ビジョンはどう考えているか。

答 市としては、同地域を含め全地区で光インターネットの利用が可能となるよう、通信事業者に対して、今後も強く要請をしていく。

地デジ難視聴地域は解消されるのか

問 共同アンテナと呼ばれる共聴施設のうち島田市が対応するデジタ

ル化は、現在どのような状況か。

答 平成21年度に24施設の改修を予定し、補助手続中が6施設、調査中が11施設、残りは補助を利用しない方向である。

問 本年度改修予定地域以外で難視聴地域となっているところはないか。

答 川根の3地区が新たに難視聴地域であることが判明し、対応を検討中である。これ以外には金谷地区の一部と伊太地区でデジタル放送が受信できないが、平成22年度中に伊太中継所から送信される予定である。



衛星ブロードバンド用パラボラアンテナ

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

しまだ大井川マラソン大会 に期待する



そねよしあき
曾根嘉明 議員
(一問一答)

問 出場者定員を6000人とした根拠は。

答 市役所前がスタート地点となり、ランナーの待機場所の確保や走路となる道路の幅員等を考慮し設定した。

問 出場者の男女別人数、最高齢者は何歳か。

答 男性が5516名、女性が1275名、男性が81歳、女性が78歳。

問 AEDの準備と対応は。

答 30台のAEDを設置し場合によっては自転車を活用し、速やかな対応を考えている。

問 大会運営スタッフの人数は。

答 12000人のスタッフによる運営を予定している。

問 乳幼児を連れ来たお母



六合東小学校校舎

さん方のために、授乳場所とかオムツを交換する場所を作ってはどうか。

答 スタート場所とゴール地点へそういう施設を設置したい。

問 スペシャルゲスト野口みずき選手の役割は。

答 フルマラソンでのスタート、表彰式でのプ

レゼンター、大会前日にはトークショーなどを計画している。

六合東小学校の校舎増築を

問 六合東小学校の校舎増築の考えは。

答 児童数の増加により、数年後には3クラスの学年が三つとなる可能性があり、校舎の増築を考えている。

問 増築場所とスケジュール予定は？

答 プールのある東側を予定している。スケジュールは平成22年度に実施設計を、平成23年度に増築工事を予定している。

川根・金谷南・北支所をもっと元気に



おおいしせつお
大石節雄 議員
(一問一答)

問 合併後、もともとあった自治体が無くなる市民の不安を解消するため3支所の配置をしていた。しかし、支所機能がただの窓口業務だけではすまない現状もある。軽微な決裁権を持たせることはできないか。

答 総合的な窓口として円滑なサービスが提供できるよう、支所分掌事務を見直し、事務事業を執行してきた。今後こうした支所体制のもとでの事

務事業の定着を見極め必要に応じて諸課題の検討をしていきたい。

問 職員研修はどのようにされているか。

答 職員の接遇については、特に力を入れている。訪れた方に不愉快な思いをさせないよう接遇マニュアルを作り「さわやかあいさつ推進活動」を56人のリーダーの下、実施している。また、たらいまわしにすることなく一旦受けた相談事務等は、できるだけそこで対応できるよう指導している。

問 各支所に、地域の住民と連携をしながらワーキンググループを設置するとか、市民の生の声を聞くことはできないか。

答 ワーキンググループについては一つの意見として伺っておく。

金谷駅の利活用バリエーション化対策は

問 空港に一番近い公共交通機関としての活用はどう考えているか。

答 空港のアクセスという点では、金谷駅の活用は考えていない。

問 S.L・川根温泉・奥大井の玄関口としての必要性をどう考えるか。

答 金谷駅は、奥大井への観光ルートを考えた場合、玄関口としての役割は大きなものがある。

問 金谷駅の施設改修計画、バリエーション化対策はあるか。

答 金谷駅のバリエーション化対策は、交通結節点の利便性の向上や、高齢者、障害者等の移動を考慮する上で必要性は認識している。方法について今後研究していきたい。



金谷駅上下線通用階段

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

今回の経験を 防災対策に生かそう



くればやしみつぐ
紅林 貢議員
(一問一答)

問 支所、公民館等の果たす役割についてどのように考えているか。

答 支所については市対策本部の支所班として各地区の被害情報の収集伝達を行うこととなっている。耐震性の確保されている公民館については、避難所として利用できる施設として考えている。

問 同報無線の活用方法についての考えは？

答 市民に情報を提供する有効な手段と考えている。今回は無用の混乱を避ける意味もあり、積極的な使用を控えた。しかし、安心情報の伝達という観点から見ると、今回の活用方法については、再検討する必要があると考えている。

問 FMの活用について

どのような協定になっているのか。

答 株式会社FM島田との協定では、災害時に市長が株式会社FM島田に対して放送の要請ができること。また市長が放送を要請する場合の手順な



島田市防災計画

どについて定めてある。

問 高速道路、新幹線、東海道線、空港などがストップしたときの対応について、関係機関と協議しているのか。

答 今回のような地震が発生し、機能が止まった場合の対策について、協議はまだしていない。

問 今回の地震を踏まえ現在行われている防災訓練内容を検討し直すのか。

答 情報伝達訓練、安否確認訓練を追加するなど今回の地震の経験を生かすよう見直しを行う。

茶業経営の 危機に対する施策は

やぎのぶお
八木伸雄 議員
(一問一答)



茶業の位置づけは

問 当市は農家だけでなく、茶問屋・機械メーカーなど業界を含め、日本一茶業に依存していると思う。当局の見解は。

答 茶業産出額・機械メーカーの従業員なども多く、主要産業のひとつである。

茶業経営の現状は

問 一番茶の価格は、8年前の35%安である。こ

存知か。

答 厳しい状況であり、今後も続くと思われる。

問 肥料は8年前から48%以上高騰している。行政として肥料や農業などの流通のシステムに目を向けるべきではないか。

答 JAや取り扱い業者などの価格設定の仕方やシステムについて研究したい。

流通の実態と在庫量は

問 9万トンの消費量があるが、在庫が5〜6万トンもあると推測される。在庫があるかぎり茶価の低迷は続く。生産調整をすべきではないか。

答 市で対応するのは難

しい。業界・県全体で取り組むべき課題と考える。鹿児島県の対応も重要だ。

問 産地表示を徹底し、チェック体制を整えることが重要だ。生産性の低い茶園の転作を進め、高品質の静岡茶のブランド作りを進め、鹿児島茶との差別化を図ることが重要だと思いがいかか。

答 市だけでなく県の問題でもある。財政のこともあるが真剣に取り組んでいく。

問 転作助成も含め、県に働きかけをして欲しい。茶園の60%が経済樹齢を過ぎている。改植はJAの協力も仰ぎ、大幅に助成をすべきと要望した。



補助事業で基盤整備された茶園

いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん いっばんしつもん

木造住宅の耐震補強工事へ 市も補助を



まつもと さとし
松本 敏議員
(二問一答)

駿河湾地震では民家の一部破損が218戸あった。

問 木造住宅の耐震補強工事では①わが家の専門家診断②耐震補強計画③県補助事業の耐震補強の助成制度、それぞれ活用状況はどうか。

答 専門家診断は1776戸、補強計画は4333戸、補強工事は396戸だ。

問 市町によって、県の住宅耐震補強工事助成金30万円に、独自で上乗せしているところがある。したがって、当市も上乗せすべきと思うがどうか。
答 市独自の上乗せ補助を検討して行きたい。

サービスの充実した新島田図書館に
新島田ショッピングビル



駿河湾地震で屋根瓦が壊れた家

を建設し、図書館を移設する計画がある。

問 閉架書庫も含めた新図書館の床面積と収納冊数について、どれほど確保する考えか。

答 面積は図書館整備の検討委員会やビル建設を検討する専門委員会を協議したい。駐車場は105台分

を整備する計画とのことだ。新図書館など設置施設ごとの使用台数はどうか。

答 店舗や賃貸マンションの戸数も踏まえ、新島田ショッピングビル建設組合と話したい。

問 島田市図書館と学校図書館との連携、ネットワーク化など学校教育への支援体制をどのようにするのか。学校図書館そのものを充実させるための取り組みについてはどうか。

答 市の図書館から、遠隔地の小・中学校を対象とした巡回図書館事業を検討している。

問 朝食の欠食状況と改善への取り組みは。
答 平成20年度の欠食率は、小学校で0・79%、中学校で2・66%だ。前年と比べて、やや増加している。しかし、今大事なのは、食べて来るか来ないかではなく、何を食べて来たかだ。菓子パンのみ、カップラーメンのみという状況もある。今後も食育の指導や保護者への啓発が必要だ。
問 学校給食の残食率も

食育としての 学校給食の充実を！



さくらい ようこ
桜井洋子 議員
(一問一答)

5〜8%だ。食育の指導で、学校栄養士の役割は重要だ。年間どのくらい学校現場に指導に入ったのか。栄養士を増やす必要があるのではないか。

答 5調理場の栄養士が合計46回の指導をした。ただ、小学校が主で、中学校に指導に入るとなると人員が足りない。

問 学校給食に島田産地場産品の導入はどう進んだのか。

答 平成20年度実績で、品目数40%、重量で39%だ。今後も生産者と連携していく。

問 島田市も非核平和都市宣言をすべき！
平和祈念事業の取り



市民が開催した原爆パネル展(夢づくり会館)

組みの成果と課題は何か。
答 例年、島田空襲被害者慰霊のつどい、展示会、平和祈念式典の3事業に取り組み、平和への思いを再認識してもらう機会になっている。しかし、戦争経験者の高齢化、参加者の減少もあり、若い人たちへの呼びかけが必要である。

問 県内15市7町で非核平和都市宣言をしている。島田市でも宣言し、平和への取り組みをさらに進めるべきだ。

答 大切なことは宣言行為ではなく、平和に向けての地道な取り組みだ。

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

議案に対するQ&A

市長から提出された議案に対し、7人の議員から30の項目について質問しました。
以下、主なものを掲載します。

〔議案第10号〕

H21一般会計補正予算

⑥

☆子育て世代型住宅建設事業について

問 地域住民との意見集約作業はいかにするか。

答 川根町若者定住対策推進基本計画および川根町居住促進プランを参考にしている。

問 地元木材を最大限利用する考えはあるか。

答 部屋の内部など可能な限り使用することを検討する。

問 入居条件は。

答 先進地の事例や建物の維持管理費、また地域の意見などを伺い決定していきたい。

問 建設スケジュールは。

答 平成21年度内に調査・設計を完了、平成22年度内の完成を考えている。

☆選挙管理委員会事務費について

問 システム構築の内容は何か。

答 憲法改正国民投票法に定める基準にしたがい投票人名簿を作成するシステムである。

☆住宅手当緊急特別措置事業について

問 支給対象となる労働意欲のある離職者の特定基準は。

答 常用就職に向けた就職活動を行う誓約をすること対象者となる。

問 住居費の給付方法、額、給付期間は。

答 住宅の貸主または貸主から委託を受けた事業者へ口座振込により支給する。額は、単身世帯3万7200円、複数世帯4万8300円となり、期間は6カ月を限度とする。

☆金谷庁舎跡地利用検討事業について

問 検討委員会の具体的な検討事項は何か。

答 金谷庁舎解体後の跡地への整備を目指す新たな施設機能について検討する予定である。

☆地域自殺対策緊急強化事業について

問 事業の概要は。

答 本年度から3年間、増加する自殺対策とし、県と連携し自殺や精神疾患についての正しい知識を普及啓発する事業である。

☆地域活性化・経済危機対策臨時交付金について

問 交付金の目的は。

答 地方公共団体が国の地方再生戦略、または経済危機対策に対応した地球温暖化対策、少子高齢

者への対応、安心・安全実現、その他、将来に向けた地域の実情に応じたきめ細やかな事業を積極的に実現できるように地方公共団体が負担する経費に対し交付されるものである。

☆中山間地域集落機能実態調査事業について

問 調査地域および実態調査の内容は。

答 旧川根町の区域内における集落を想定し、内容は、集落機能および住民意識の把握を目的とし、現在の状況や今後の課題を聞き取り調査を中心に取りまとめをする。

☆茶生産施設整備事業について

問 対象事業所数と補助金の目的は。

答 島田地区の5事業者と金谷地区の5事業者の計10事業者である。老朽化した製茶機械等を更新する費用の一部を補助することにより、荒茶の生産コストの節減と品質向上を図ることが目的である。

〔認定第1号〕

H20一般会計決算認定

☆高齢者生きがい対応型デイサービスについて

問 事業の成果はどうか。

答 家での閉じこもりの解消などが図られている。

問 各施設の利用者と人数は適切か。

答 各所2名。適切と考える。

問 委託料の基準は。

答 施設の維持管理経費による。

☆コミュニティバス乗り継ぎタクシーについて

問 前年度からの増加の要因は。

答 川根地区住民の利用開始による。

問 病院に行く人2706人。帰りが536人。この違いは。



金谷庁舎

答 帰りに買物などに行く人が多い。

問 診察時間が遅くなり、タクシーが利用できないのではないかと。

答 最終は1時50分で利用者も少ない。対応できていると思う。

問 相賀線の市民病院乗り入れはできないか。

答 民間バスとの競合を避けるため乗り入れしない。

☆広域行政推進費について

問 大井川長島ダム流域連携協議会負担金の使用目的は。

答 流域7市2町の水源地域への理解と住民交流の促進である。

問 島田市の取り組みは。

答 バスツアーや植栽イベントなどに市民が参加した。

☆地域交流センター 児童一時預かり所運営事業について

問 事業の内容は。

答 未就園児の親子の交流や乳幼児の一時預かりなどの育児支援。

問 利用者が減少している理由は何か。

答 保育園、幼稚園、市民ボランティアなどの子育て支援の充実によると思う。

☆財政指標の3カ年の推移について

問 昨年まで起債されていた起債制限比率が削除されているにはなぜか。

答 起債制限の判断基準が実質公債費比率に変更されたことによる。

問 財政指標の推移をどのように分析しているか。

答 経済動向や国・県の交付金の減収により厳しさを増している。今後とも政府の施策の動向、経済状況などの把握に努めていきたい。

【認定第2号】島田市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 短期被保険者証交付についての方と考へ方について伺う。

答 納付の相談や指導に応じないもの、分納誓約を履行しない者に対し、

あらかじめ切り換え予告通知を送付した上で、納付意識を喚起する方策として行っている。

問 納付の相談・指導は、直接会って行っているか。

答 直接電話、通知等を出している。短期被保険者証は保険証がないという期間をなくしたいという思いで発行している。

問 機械的ではないか。

答 期間や更新の状況は、新の間に滞納されている方と接触する機会があるので、相手の生活状況等を把握しながら柔軟な対応をしている。

【議案第86号】島田市川根文化センター条例の一部を改正する条例について

問 指定管理者の公募の条件はあるのか。

答 指定期間中、安全・円滑に施設を管理できる、県中部の5市2町に本社または営業所がある法人または団体。税を滞納していない、破産者で無い者等である。

問 チャリム（島田市川

根文化センター）の役割は何か。

答 地域住民の自主的文化活動の支援、芸術・文化の振興、健康の増進等である。

問 委託料と今までの自主事業との関係はどうなるのか。

答 自主文化事業は、これまでどおり市が開催内容を決定し、管理料とは別に指定管理者に事業を委託する。

【議案第90号】島田市山村都市交流センター条例の一部を改正する条例について

問 オープンして6カ月だが委託料の算出根拠をどう考えているか。

答 使用のピークは7月、8月であるので、4〜9月の実績と山の家の委託料を参考にして積算したい。

問 社会教育的視点と観光交流的視点のいづれを中心に考えているか。

答 豊かな自然の中での体験学習やスポーツ・文化活動などの社会教育的な目的と、都市と山村の



市議会議場・本会議の様子

交流による地域の活性化などの観光交流的な目的がある。

問 地域の防災の拠点でもあるが、指定管理者導入後はどのような対応をするのか。

答 第一次避難所および避難地に指定されている。市の防災計画に沿って対応していく。



民生病院教育常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。
主な審議内容は次のとおりです。

H21一般会計補正予算⑥

問 国の地域活性化経済危機対策事業で執行する事業は。

答 ①新規には、住宅手当緊急特別措置事業で職者に対する住宅および就労の機会確保に向けた支援②平成21年度に限



電子黒板を利用した授業の様子

答 緊急少子化対策は、市独自で決められるもの

問 42万円に引き上げられた出産育児一時金は平成22年度までの措置ということだが、今後も継続するのか。

H21国民健康保険事業特別会計補正予算①

って第1子まで拡大して子供1人当たり3万6000円の支給を再度実施（支給対象者は平成15年4月2日～平成18年4月1日までに生まれた子ども）③AEDと訪問歯科診療に使用する機器の購入費④スクールニューディール構想に基づくもので、太陽光発電の設置をはじめとしたエコ改修工事・大型テレビの購入経費・理科教育設備備品の購入経費である。

答 現在の介護給付を続けていく限り第一号被保険者の負担がさらに増えることになる。この負担を軽減するため、現在、基金を取り崩して月額3600円を基本とした介護保険料を設定している。

問 パスポート取得奨励事業の実績とその評価と効果は。

答 新型インフルエンザ等の事情もあり、3割増の見込みにはならなかった。高校生の海外への修学旅行の利用が増えているので、国際感覚を身につける機会に寄与している

H20一般会計決算認定

H21介護保険事業特別会計補正予算③

ではないため今後については国・県の動向を見ながら決めていく。

問 基金を取り崩し、さらに保険料を上げなければ平成21年度からの介護保険事業が始まらないという議論があったと思うが。

答 移行前は老人医療拠出金という形で出しており、それと比較すると金額は大分下がってきている。



築30年経過の市民病院は老朽化が進んでいます

問 新病院の建設基金は平成20年度末で4億328万円である。150億円かかる新病院は起債で

ると思う。

問 後期高齢者医療制度ができる以前と移行後の負担はどうであるか。

答 移行前は老人医療拠出金という形で出しており、それと比較すると金額は大分下がってきている。

建てていくが、その基金の使い道、考え方は。
答 建設の資金には病院の事業債を充てるが、この償還に対して2分の1、一般会計から繰り出すための原資としてこの基金を準備する考えである。

経済建設文化常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。
主な審議内容は次のとおりです。

H21一般会計補正予算⑥

○子育て世代型住宅建設事業

問 入居期間は、はつきり決めるのか。
答 先進地の事例を見て

も四十歳代後半から五十歳代前半で、退去という例が多いように聞いている。来年入居を始める前までに、設置条例および規則の中で決めていきたい。



子育て世代型住宅建設予定地（旧川根町役場庁舎）

問 人口増対策という要素も含めて市外の方にも入居してもらう施策の見解は。

答 地元からの人口流出を防いでほしいとの意見も多いが人口増のため18戸のうち半分くらいは市外の方の入居を考えている。

H20一般会計決算認定

○土木費

問 永久橋1180カ所の橋は建設年度を把握しているか。災害などで崩壊しては困るので橋の傷み等の状況を把握しておく必要があると思うが。

答 橋全てはできないが重要路線の15メートル以上の216カ所の橋については建設年度等はつきりした資料はある。本年度からは橋りょうについて

では全橋調査を行い、修繕計画を策定する予定である。

○農業費

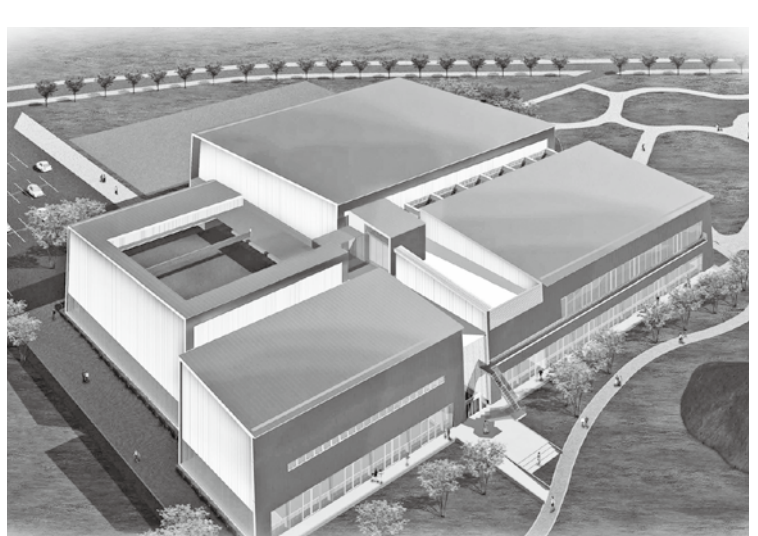
問 担い手育成支援事業に関して、担い手育成は、現状ではかなり難しいと思うが、今後の方針も含めて、市の政策としての考えはどうか。

答 本年度は、担い手の経営支援等に関して、相談員を配置して、いろいろな面から指導したり、相談を受けたりしていきたい。また、全農家にアンケート調査等を行った結果を踏まえて、担い手への農地集積、例えばモデル地区を設定して、集中的に集積を図るようなことを検討していく。

○商工費

問 住宅リフォーム推進事業について、委員より、前年度より約35件増え、交付金額も600万円ほど増えたが、その理由は何か。また、建物について、建築後15年を経過しないと奨励金の対象にならないのか。

答 川根町との合併により800万円増額した。



総合スポーツセンター完成予想図

市総合スポーツセンター条例

平成20年度からは建築後20年以上の住宅が対象とした。その理由は、申請の状況を分析すると建築後20年以上の住宅が申請件数の約85%となっており、ことから基準を変更した。

問 照明設備利用料設定の理由とメインアリーナには冷暖房設備がないの

は。
答 照明をつける、つけないは利用者が選択できるようにしてある。照明設備とか冷暖房等は水道光熱費の関係で大きなウエイトを占めるため別設定としてある。メインアリーナには冷暖房の施設はない。アリーナは非常に広く冷暖房を利かすことになると利用料が高くなることから自然換気で空気が循環する用に設定してある。

総務消防常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。
主な審議内容は次のとおりです。

H21一般会計補正予算⑥

○地域活性化・経済危機対策臨時交付金事業

問 この事業として、今回の補正で約6億3000万円が国から交付される予定となっているが、政権が民主党に変わっても、この交付金は本当に出るのか。

答 今回上げている事業は23事業あり、これは一括して前政権の内閣府で実施計画の承認をもらっているものである。今まで来ている話は、いわゆる上限額の提示があったということ、補助金で言えば内示的な意味合いのものである。改めて10月以降にこの交付金の申請手続きに入ることになるので、国の歳出見直しなどの動向を見極めながら、事業着手していき

○消防本部自動車購入事業

問 救助工作車を9407万円で購入するとのことになっているが、この車はどういう車か。

答 消防力の整備指針により、人口10万人以上の市町村消防は特別救助隊を編成しなければならないことになっている。島田市は平成22年度に島田消防署内に特別救助隊を設置する計画になっているが、現在の救助工作車は通常の救助隊が使用する車両であるため、装備品などのレベルの高い車両に更新することにした。

○新車両にした場合、旧車両はどうするのか。

答 将来、新東名に救助出動した場合、上りは藤

い。

枝から、下りは森・掛川インターまでとなり、救助活動に2時間くらいかかることも考えられる。この間、島田市内には救助工作車が不在になってしまったため、旧車両はオーバーホールして金谷消防署に移管し、当面2台体制でいくことを考えている。



更新予定の救助工作車

○まちづくり支援交付金

問 この交付金は当初500万円であったが、今回補正で200万円増額されている。増額の理由と成果は何か。

答 7月末で36件の申請があり、交付金が498万5983円となっている。その後、追加申請が13件あり、大変盛況となっている。36件の申請状況としては、金谷地区が12件、川根地区が7件となり、合併後の地域づくりが、いい意味でこの制度利用につながっていると思う。

☆H20一般会計決算認定

○経常収支比率

問 過去3カ年の経常収支比率を見ると、平成18年度が85・9%、19年度が89・8%、20年度が91・2%と徐々に高まってきているが、この原因と対策は何か。

答 平成19年度と20年度を比較すると、田代環境プラザに関する公債費が、元利償還金が本格化して

きていることから、公債費の伸びなどが主な原因である。対策としては、退職者の補充に対する新規採用を抑えるといった人件費の抑制などの行財政改革を進めている。

○大井川鐵道緊急保全整備支援事業

問 この事業は平成20年度で終わりだと思いが、国交省の指導がクaryanaできるまでに整備されたのか。

答 平成16年8月16日の土砂崩れによる線路障害からはじまった5カ年事業であるが、平成20年度で緊急整備は全て完了、国から輸送障害は起こらないという検査結果を得て事業を終了した。

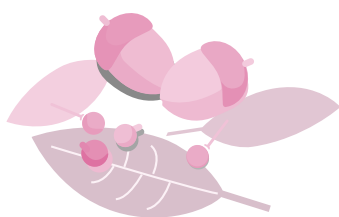


大井川鐵道を走るSL

○金谷地域交流センター事業

問 この交流センターはJAと商工会との合築だが、権利関係や維持管理費はどうなっているのか。

答 占用面積に応じてそれぞれ建設費用の負担をしており、占用部分について登記を行っている。また、維持管理費は占用面積に応じて負担しているが、エレベーターなど一部のものは市が負担している。



ザツ討論

賛成 ↓ 反対
結果は表のとおり

認定第1号 H20一般会計決算 認定

反対討論

旧川根町との合併で、サービスの後退があった。川根学校給食センターの閉鎖、火葬場の閉鎖、寝たきり高齢者介護者手当の廃止、乳児健康診査を保健福祉センター「はなみずき」に統合、人工透析患者の交通費助成制度の縮減、公営住宅の家賃の値上げなど、旧川根町時代の独自のサービスも廃止されたものがある。空港対策費では開港に向け2730万円も支出し準備を行っている。富士山静岡空港がオープンするからといって産業展示場の建設は容認できず、ムダな施設の誘致撤回を求める。合併特例債を発行し、平成20年度では合計17億3140万円を、田

代の郷温泉、老人福祉センター、田代陸上トラック、総合スポーツセンターなどに費やしている。必要な施設でも建設を集中させては将来に負担をもたらず危険がある。

賛成討論

厳しい財政状況の中で、合併特例債以外の借入は極力抑え、起債残高の減少を図るなど、節度ある財政運営に努めている。また、健全化判断比率も昨年より改善されている。そのような中、生活環境の向上や地域活性化につながる事業を進めてきた。その他、市街地整備の着実な進捗、コミバス等、市民の「生活の足」の充実、島田駅の周辺整備、道路・河川の緊急修繕といった市民生活に環境整備を行った。また、茶業振興、商工活性化、健康福祉、児童福祉、高齢者や障害者の分野も充実

認定第2号 H20国民健康保険事 業特別会計決算認定

反対討論

国保税が5%程度引き上げられたもとの決算だ。年収300万円、固定資産税10万円、夫婦と子供の3人家族を例にとると前年より1万2900円の負担増になった。低所得の世帯にとってはより重い負担だ。国保の収支決算は約4億900

を図っている。教育分野では、教育指導体制の充実や島田市山村都市交流センターの整備、地域スポーツの振興や健康増進施策に取り組んでいる。以上、平成20年度の決算は、適正かつ効率的に施行され、当年度目的が達成されたとして賛成する。

賛成討論

約4億9000万円の黒字は、国・県の財政調整交付金が予算を上回ったこと、歳出では、インフルエンザなどの流行が抑えられ、医療費が抑制されたためである。最小限の税率改定が行われたが、被保険者への急激な保険税増加を緩和する措置もとられている。国保税と国・県の負担金で賄う事業であり、事業安定のための適切な予算執行がされた。

認定第10号 H20後期高齢者医療事 業特別会計決算認定

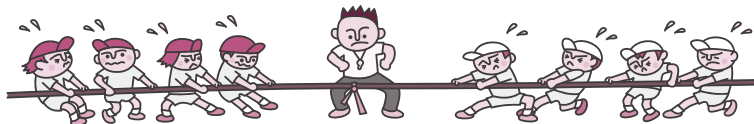
反対討論

平成20年度から始まった後期高齢者医療制度は、75歳になったとたん別枠の差別医療に困り込む最悪の制度だ。少ない年金から保険料は天引きされ、見直しのたびごとに引き上がる。これまで扶養になっ

ていて保険料を払っていない人にも新たに対象となった。この制度を不服として、県下で122件の行政不服審査請求が行われ、島田市の方9件が受理された。高齢者の怒りの現れだ。決算では、88件、479万6700円の未納状況がある。滞納が1年以上続くと保険証を取り上げる仕組みだ。命を削ることになる。この制度はきつぱり廃止するしかない。

賛成討論

本事業は静岡県後期高齢者広域連合のもとで執行されたものであり、保



意見書を採択しました

公立病院の維持・存続に関する意見書

平成16年に新医師臨床研修制度が始まって以降、全国的に病院勤務の医師不足が顕著となった。

特に、ここ数年、医療費の抑制を図るためのさまざまな医療制度改革等が進められてきたため、地方の自治体病院は大きな影響を受け、診療の縮小、制限や休止はもとより、病院の閉鎖に追い込まれるなどの事態が生ずるなど、病院経営は年々厳しさを増している。

静岡県志太榛原地域では、4つの公立病院がそれぞれの役割に応じてバランスの取れた地域医療を担ってきた。

しかし、経営の悪化とともに医師不足・看護師不足が過重な労働を強いるなど、医療現場に大きな不安が感じられ、自治体の責務である住民の生命と健康にかかわる安心・安全の基盤が揺らぎ始めている。

こうした厳しい環境の中で、それぞれの病院が医師・看護師の確保に努め、経営改善に取り組んでいるが、一病院一自治体の努力だけでは限界もあり困難な状況となっている。

国は、こうした地域医療の厳しい現状を受け止め、下記の事項について早急に対処されるよう強く要望する。

記

1. 地方の公立病院への医師の充足配置について、絶対数が確保されるよう速やかに必要な措置を講ずること。

2. 地域医療を担う自治体病院の安定した経営が確立できるよう、必要な財政支援措置を講ずること。

食品表示制度の抜本改正についての意見書

繰り返し返される加工食品原料の産地偽装事件や毒物混入事件を受けて、多くの消費者が食の安全・安心のために国産を、自給力向上を求め、そして、冷凍食品原料をはじめとする加工食品の原料産地の表示義務化を願っている。また、多くの消費者が安全性などによ

安を抱き、「遺伝子組み換え(GM)食品を食べたくない」と考えているにも関わらず、現在の表示制度の欠陥によって、そうとは知らずに食べ続けている。さらに、食品安全委員会では、異常の多発原因について何の解明もしないまま「安全」と性急に評価し、体細胞クローン由来食品の商品化が間近に迫ってきた。受精卵クローン由来食品はすでに任意表示で流通を始めているが、多くの消費者は安全性に不安を抱き、「クローン由来食品を食べたくない」と考えている。

いまこそ、いの中の基本となる食料の自給力向上、食の安全・安心の回復のため、食品のトレーサビリティとそれに基づく表示制度の抜本的な見直しが必要である。消費者が知る権利に基づいて、買う、買わないを自ら決めることのできる社会の実現をめざし、以下のとおり要望する。

記

- (1)加工食品の原料のトレーサビリティと原料産地の表示を義務化すること。
- (2)全ての遺伝子組み換え食品・飼料の表示を義務化すること。
- (3)クローン家畜由来食品の表示を義務化すること。

採決結果一覧（賛成反対が分かれたもの）

○=賛成、△=棄権 ×=反対、- =欠席			H21一般会計補正予算⑥	H20一般会計決算認定	H20国民健康保険事業特別会計決算認定	H20後期高齢者医療事業特別会計決算認定
氏名		会派名				
清水 唯史	民主	民主	○	○	○	○
八木 伸雄	民主	民主	○	○	○	○
藤本 善男	市民	市民	○	○	○	○
星野 哲也	無	無	○	○	○	○
村田 千鶴子	新生	新生	○	○	○	○
杉村 要星	新生	新生	○	○	○	○
曾根 嘉明	新生	新生	○	○	○	○
橋本 清	公明	公明	○	○	○	○
大石 節雄	清流	清流	○	○	○	○
桜井 洋子	共産	共産	○	×	×	×
紅林 貢	維新	維新	○	○	○	○
坂下 修	維新	維新	○	○	○	○
原木 忍	市民	市民	○	○	○	○
仲田 裕子	無	無	○	○	○	○
中野 浩二	新生	新生	○	○	○	○
平松 吉祝	新生	新生	○	○	○	○
溝下 一夫	清流	清流	○	○	○	○
松本 敏	共産	共産	○	×	×	×
佐野 義晴	維新	維新	○	○	○	○
福田 正男	維新	維新	△	○	○	○
河原 崎聖	無	無	○	○	○	○
小澤 嘉曜	無	無	○	○	○	○

※議長は採決には加わりません。(議席順。敬称略)

平成20年度会計の決算状況

(単位：万円)

会計		歳入	歳出	差引額
一般会計		355億7903	346億6151	9億1752
特別会計	国民健康保険	93億8818	88億9789	4億9029
	簡易水道	1億6862	1億6283	580
	土地取得	2億5339	2億5339	0
	休日急患診療	1272	1191	82
	老人保健医療	8億4686	7億8786	5901
	公共下水道	13億1018	12億9283	1735
	介護保険	55億8167	55億2374	5793
	介護サービス	7669	4806	2863
	小計	176億3831	169億7851	6億5983
合計		532億1734	516億4002	15億7735

(注) 表中の差引額の不整合は、万円未満四捨五入による端数整理によるものです。

条例の制定
一部改正

条例案では、総合スポーツセンターの建設に伴い必要な事項を定めた総合スポーツセンター条例制定や、市民病院の医師に係る宿日直手当ての額を引き上げる職員の給与に関する条例、川根文化センター管理に指定管理者制度を導入するための条例改正などが提案されました。

最終日の
追加議案

9月30日の最終日には議案の採決が行われ、採決の結果すべてが可決されました。その他、当局側より物損事故の和解に関する報告があり、議会側からは2件の陳情の審査結果が報告されました。市民から議会に提出された2件の陳情審査の結果は次のとおりです。

平成20年度企業会計の決算状況

(単位：万円)

会計		収入	支出	差引額
水道	収益的	9億9258	9億5576	3682
	資本的	3960	5億1477	△4億7517
病院	収益的	106億7826	113億6455	△6億8629
	資本的	8億1662	1億4873	6億6789

「国民健康保険税の引き下げを求める陳情」(不採択) 中学3年生まで医療費助成の拡大を求める陳情(採択) また、意見書も2件提出され、「公立病院の維持・存続に関する意見書」 「食品表示制度の抜本改正についての意見書」が採択されました。

健全化判断比率

健全化判断比率	島田市	早期健化基準	財政再生基準
実質赤字比率	- % なし	12.44%	20.00%
連結実質赤字比率	- % なし	17.44%	40.00%
実質公債費比率	14.7%	25.0%	35.0%
将来負担比率	119.9%	350.0%	

(各比率の算定式) 実質赤字比率=実質赤字額/標準財政規模、連結実質赤字比率=連結実質赤字額/標準財政規模、実質公債費比率=実質公債費/標準財政規模等 将来負担比率=将来負担額/標準財政規模等、資金不足比率=資金不足額/事業の規模

公営企業の資金不足比率

特別会計の名称	島田市	経営健全化基準
島田市水道事業会計	- % なし	20.00%
島田市病院事業会計	- % なし	20.00%
島田市簡易水道事業特別会計	- % なし	20.00%
島田市公共下水道事業特別会計	- % なし	20.00%

島田市病院事業の設置等に関する条例の一部改正
島田市消防団員等公務災害補償条例の一部改正
字の区域の変更
字の区域の変更
市道路線の認定
市道路線の廃止
公立病院の維持・存続に関する意見書
食品表示制度の抜本改正についての意見書

賛成多数で認定

島田市一般会計決算
島田市国民健康保険事業特別会計決算
島田市後期高齢者医療事業特別会計決算
島田市一般会計補正予算(第6号)

陳情の審査結果

国民健康保険税の引き下げを求める陳情 (不採択)
中学3年生まで医療費助成の拡大を求める陳情 (採択)

その他

専決処分 (物損事故の和解) (報告)
専決処分 (物損事故の和解) (報告)
専決処分 (物損事故の和解) (報告)
専決処分 (物損事故の和解) (報告)
専決処分 (物損事故の和解) (報告)
専決処分 (物損事故の和解) (報告)



市議会報告と市民との意見交換会を開催します！



島田市議会では、市議会定例会などの議会の活動の報告会と市民との意見交換会を開催します。

今回の市議会報告は、主に9月定例会での議案の審議結果です。また、議会活動の報告のあと、市民の皆様から日ごろ感じている市議会に対する疑問やご意見、また、市政についての意見交換会を行います。

この機会にぜひ最寄りの会場にお出掛けいただき、ご意見をお聞かせください。

1. 日時・場所

日 時	場 所
11月6日（金） 午後7時～午後9時	【島田会場】 島田市役所北側 会議棟 1階 大会議室
	【金谷会場】 金谷北支所 3階 大会議室
	【川根会場】 川根支所 2階 大会議室

※ 3会場同時に開催しますので、ご都合の良い会場に参加してください。

11月定例会の日程

平成21年第4回（11月）市議会定例会の日程は次のとおりです。本会議、常任委員会の傍聴におこしください。いずれも午前10時開会の予定です。

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 11月24日（火）本会議（議案上程） | 12月4日（金）本会議（議案質疑） |
| 12月1日（火）本会議（個人質問） | 12月8日（火）常任委員会 |
| 12月2日（水）本会議（個人質問） | 12月17日（木）本会議（最終日） |
| 12月3日（木）本会議（個人質問：予備日） | |

なお、この予定は変更されることがあります。

編集後記

政権交代と言う大きな変化の中、9月定例会で平成20年度決算認定、21年度補正予算、各条例が審議されました。当特別委員会では、市民の皆様へ審議の内容がわかりやすいよう編集に努力してまいりました。しかし、紙面上では限られた情報提供しか出来ない現状もあります。

そこで、上記のとおり11月6日に議会報告会を開催いたします。

さらに今後は、FM島田の活用、議会の様子をインターネットを通じて放映することへの取り組みも検討していきたいと思っております。議員と市当局の真剣な議論を市民の皆様へ映像を通してお届けできれば素晴らしいことと思っております。ぜひ、議会放映につきましても、市民の皆様の声をお聞かせいただきたいと思います。



議会だより編集等に関する特別委員会

委員長 大石 節雄
副委員長 藤本 善男
委員 清水 唯史
八木 伸雄
星野 哲也
桜井 洋子

島田市議会事務局 ☎ 36-7204

Eメール

gikai@city.shimada.shizuoka.jp